

国産農林水産物等販売促進緊急対策のうち 公共施設等における花きの活用拡大支援事業

【令和2年度補正予算額 3,197百万円】

<対策のポイント>

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、国内消費が減退している花きについて、公共施設等における花きの活用を拡大する取組を支援するとともに、これらの取組についてメディア・SNS等を活用した、横展開を図ることにより、生け花など日常生活において花きを定着させるとともにインバウンドを通じた海外需要を喚起し、輸出拡大を目指します。

<政策目標>

物日以外の花きの需要額（輸出含む）を、新型コロナウイルス感染拡大前の水準以上に増加

<事業の内容>

1. 自治体や学校、企業等における花きの活用拡大を通じた日常生活での

需要喚起

地方自治体、学校、企業等における花きの活用拡大、アレンジメント講座等を通じた日常生活での花きの利用定着の取組を支援します。

2. 主要な空港や駅、観光地等における花きの活用拡大を通じた国内外の

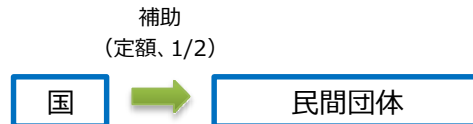
需要喚起

主要な空港や港湾、駅、観光地等において、各地の花きを活用した「和の空間」の展示や生け花体験など花きの活用拡大の取組を支援します。

3. メディア・SNS等を活用した国内外への情報発信

メディア、ポスター、SNS等を活用した、花きの需要拡大に向けた国内外への情報発信を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>



公共機関や企業での花いっぱい運動の展開
⇒日常生活における花利用の定着



若年層向けの手軽な花の楽しみ方の提案
⇒将来の世代に向けた花利用の定着



主要な空港・駅における和の空間の展示
⇒交通拠点や観光地における花飾りの定着



トランジットでの生け花体験と英語での情報発信
⇒インバウンド向けサービスと海外需要の定着

生け花など日常生活における花きの定着、インバウンドを通じた海外需要の喚起により、輸出拡大を目指す。